

◆Track3

3 こんにちは…。今夜も来ていただいて、ありがとうございます。
4 また窓から入らせてしまって、すみません…。正面からだ、さすがに他の方の
5 目に触れてしまいますので…。

7 今日は、あなた様のことをずっと考えていました…。

8 あなた様を運命の人だと自覚してから、私の身体はずっと、あなた様を求めてし
9 まうようできて…、あなた様にいなくなれたら、私、おかしくなってしまうか
10 もしれません…。

12 すみません、出会ってまだ間もないのに、あなた様にこんな、重荷になってしま
13 うようなことを…。

14 えっ…、むしろ嬉しい、ですか…。

15 ふふっ…、ありがとうございます…。そう言ってもらえると、私も嬉しいです
16 …。

18 んっ…、その…、またくっついて、よろしいでしょうか…？

20 んっ…はあ…、んう…、こうやって抱き合っていると、昨日のことを思い出してしま
21 いますね…。勃起したおちんちんを、私の手で…いて…、精液いっぱい、どぴゅ
22 っ…。

24 んっ…はあ…♡

26 お顔、近いですね…。

28 んっ…ちゅっ…♡

29 あっ、すみません、思わず、口づけを…。嫌では、なかったですか…？

30 んっ…、それなら、もっとしても、よろしいでしょうか…♡

32 んっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅ…、ちゅう…♡

33 んっ…、これ…、頭がふわっと…、してきちゃいますね…。なんだか不思議な感
34 覚…。あなた様とのキス、だからでしょうか…。

35 もっと、もっと…欲しいです…♡

36
37 んっ…ちゅっ…ちゅっ…んちゅっ…ちゅっ、ちゅっ…んっ…んうう…、んはあ…
38 れろ…れろ…、んちゅっ…ちゅっ…れろ…れろれろ…♡

39
40 んっ…ふう…、舌、絡めるキス…、とっても深くて、頭の中、あなた様に犯され
41 てるみたいです…。

42 こんなキス、あるんですね…、私、知りませんでした…。でももっと、あなた様
43 と舌を絡ませて、頭が真っ白になってしまようなキスがしたい…、そう思って
44 しまっ不埒な私を、どうぞお許してください…♡

45
46 んっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…♡

47 んっ…はあ…んむっ…ちゅっ…ちゅっ…んれろ…れろれろ…れろお…、んちゅっ
48 …ちゅっ…んむう…んれろれろ…れろれろ…んはあ…、れろれろれろ…れろれろ
49 …、んちゅっ…ちゅっ…ちゅう…♡

50
51 んっ…はあ…、夢中になってしまいました…。あなた様とのキス、気持ち良すぎ
52 て、理性がなくなってしまいます…。
53 頭の中までとろけるような、甘い感覚…、あなた様と出会えなかったら、知るこ
54 とのなかった感覚です…。

55
56 んっ…、また、おちんちん、固くなっていますね…。

57 はい…、実は…先ほどから感じておりました。

58 キスをしている時、私のお腹のところで、ぴくっぴくっとしているの、わかって
59 しまいましたから…♡

60
61 んっ…、おちんちん、苦しい、ですよ…。昨日と同じように、私の手であなた
62 様のおちんちん、ご奉仕させてもらってもよろしいでしょうか…♡

63
64 それでは下の方、失礼して…。

65
66 あっ…、もうこんなに…♡

67 気のせいでしょうか…、昨日より固く、反り立っている気がします…。

68
69
70 こんなの見せられたら私…、んっ…はあ…♡

71
72 あっ…す、すみません、ぼーっとしてしまいました…♡
73 んっ…、それではおちんちん…、失礼します…。

74
75
76 んっ…んう…、お手々でぴったりおちんちんを包み込んで、上下に…、んっ…し
77 っ…しっ…しっ…、おちんちんから精液擦り上げるように…、しっ…しっ…しっ
78 …♡

79
80 んっ…、昨日よりコツ、掴んできたかもしれません…。

81 ふふ…、すみません…、なんだか少し、楽しくなってきたちゃいまして…♡

82 んっ…、おちんちんをお手々で愛でて…、大きなあれ、大きなあれ…、しっ
83 しっしっ…、しっしっしっ…♡

84 どうですか…、おちんちん、気持ちいいですか…♡

85
86
87 んっ…、おちんちん…びくって…♡

88 おちんちんで返事、されちゃいましたね…、ふふっ…♡

89 いっぱい気持ちよくなってくださいね…、しっ…しっ…しっ…、しっ…しっ…し
90 っ…、しっ…しっ…しっ…♡

91
92 んっ…、おちんちん、どんどん固く…♡

93 あまり余裕なさそう、ですね…。昨日と同じように胸のところも…。
94 んう…？

95
96 あなた様のお耳、ぷっくりしていますね…。

97 ここも舐めてみたら、気持ちいいのでしょうか…♡

98
99
100 んっ…ちゅっ…れろれろ…れろ…♡

101
102 んっ…、気持ちいい、みたいですね…♡

103 あなた様の身体とおちんちん、全身でびくっとして…、まだお耳の表面をなぞっ
104 ただけなのに…、このまま深くまでお舐めしたら、もっと気持ち良くなるでしょ
105 うか…♡

106
107 んっ…はぁ…、んっ…れろ…れろ…れろれろ…、んちゅっ…ちゅっ…はぁ…、ん
108 れろれろ…れろ…、れろれろれろ…れろれろ…れろ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…
109 ♡

110
111 んっ…、びくびく…、止まりませんね…♡

112 お胸を舐めているときより、こちらの方が気持ち良くなっているように感じます
113 …。

114 もっともっと…、お舐めますね…♡

115
116 んっ…、れろれろ…れろ…、ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…、んぁ…、れろれろれろ
117 …れろれろ…ちゅっ、ちゅっ、んれえろれろ…れろれろれろ…んれえろれろ…れ
118 ろれろ…れろお…♡

119 んっ…はぁ…、お耳もひくひく、おちんちんもひくひく…、あなた様の身体が脈
120 打って、すごく興奮しているのが伝わってきます…♡

121 んっ…、少しお待ちくださいね…。

122
123 んっ…、はぁ…♡

124
125 こちら側のお耳も、舐めちゃいますね…♡

126
127 んぁ…、れろれろ…れろれろ…、んちゅっ、ちゅっ…、はぁ…んれえろれろれろ
128 …れろれろれろ…、ふうー…、ちゅっ…、んれえろれろれろれろ…れろれろれろ
129 …、れろれろれえーる…れろれろ…れろれろ…れろお…♡

130
131 んっ…こちらのお耳も、気持ち良さそうですね…。

132 どちらのお耳が、お好みなのでしょう…？
133 教えてくださいね、おちんちん様…♡

134
135 んっ…れろ…れろれろれろ…んちゅっ、ちゅっ、れろれろれろ…んれえろれろ…
136 れろれろ…れろれろれろ…んちゅっ、ちゅっ、んっ…れろれろれえろれろ…れろ
137 れろれろ…れろれろれえろれろ…ちゅっ、ちゅっ、ちゅう…♡

138
139 んっ…、おちんちんのびくびく止まりませんね…♡

140 いいですよ…、このまま、私の手の中に、あなたの様の溜まった欲望…、全部吐き
141 出してください…♡

142
143 んっ…れろれろれろ…れろ…ちゅっ…ちゅう…んっ…れろれろれろ…れろれろれ
144 えろ…、んれえろれろれろ…♡

145
146 はあ…、いっぱい出してください…、あなたの様の白いの、全部…♡

147
148
149
150 んっ…れろれろれろ…れろれろ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…、んれえろれろれ
151 …れろれろれろ…れろれろ…れろ…ちゅっ…ちゅっ…んれえろれろ…れろれろれ
152 ろ…れろれろれろれろれろお…♡

153
154 んっ…！

155
156 んうう…れろれろれろ…、全部、出してください…♡
157 んれろれろれろ…れろれろ…れろ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…♡

158
159 んっ…、ふうっ…、今日もすごい量ですね…。
160 匂いがここまで来そうなくらいどろどろで、濃いのがいっぱい…こんなに…♡

161
162 んっ…ふう…、んっ…、少しお待ちくださいね、おちんちん、お拭きしますから
163 …。

164
165 はい…、もう大丈夫ですよ…。
166 今日もありがとうございます…。あなた様を気持ちよくすることがまたできて
167 …、よかったです。

168
169 ふふ…感じている姿を見るの、私はとても嬉しいですよ…。
170 エッチなこと、ではありますが…、あなた様にご奉仕しているとき、私も満たさ
171 れる感じがしています…。
172 あなた様を求める本能の気持ちと、シスターとしての奉仕の心が、うまく調和し
173 ているのかもしれない…。
174

175

176

また、お願いしてもよろしいでしょうか…？

177

178

はい…、それではまたここで…、お待ちしておりますね。

179

180

よろしくお願いいたします…。